

つなぐ



<設立状況(R2.2.1) 全41地区中>
まちづくり協議会 28(30 地区)
まちづくり協議会準備会 1(1 地区)

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL: (089) 948-6963 FAX: (089) 934-3157

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>

Vol. 29



感謝の気持ちを
込めて・・・

2019たかはまシーフェス

～あいかとう～



高浜地区まちづくり協議会



～フリーマーケット～



～高浜レトロ写真館～



～スリッパ飛ばし～



～冬の縁日～

12月8日(日)に高浜地区まちづくり協議会が昨年の7月豪雨災害からの復興を記念する「たかはまシーフェス」を開催しました。

会場では、クイズ大会・もちまきなどの多彩なイベントが繰り広げられたほか、地元企業や団体による飲食・物販・展示ブースなども並び、大勢の来場者で賑わいました。

復興の支援をいただいた多くの方に感謝の気持ちを伝えるため、サブタイトルはシンプルな「ありがとう」の5文字に。地域が一体となり、来場者に「ありがとう」の気持ちを届けました。



まち協設立地区紹介コーナー



好評連載中！

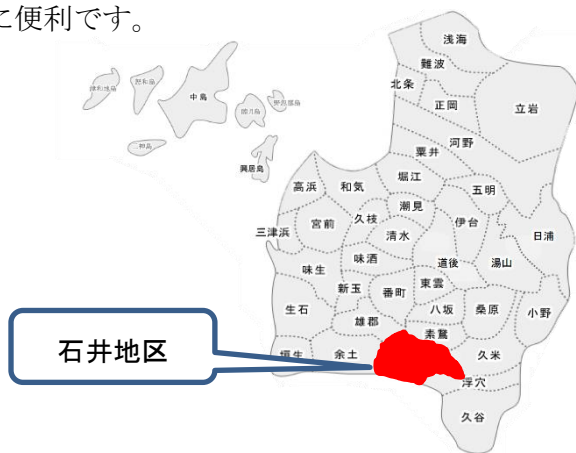


石井地区まちづくり協議会

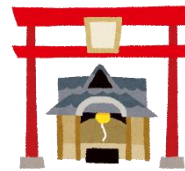
面積：8.81㎢
人口：58,557人
世帯数：25,834世帯
※R2.1.1現在

石井地区は、松山市内最多の人口と世帯であるため、小学校が複数あり、子育て世代に人気の地区です。

国道33号線や松山外環状道路インター線など大きな道路が多く、松山ICにも近くてアクセスや生活に便利です。



地区の見どころ



いよずひのみこと ◎伊豫豆比古命神社

古くから、商売繁盛の神様として「椿神社」「椿さん」と慕われています。毎年旧暦の1月7日から3日間にわたって行われる「椿まつり」には、市内だけではなく県外からも多くの人が訪れます。



◎ふれあいカメラア通り

春夏秋冬の季節に合わせて地域住民から俳句を募集し、その中で、優秀な作品をふれあいカメラア通りに掲出しています。

歩道が広いので、手をつないで散歩したり、ウォーキングを楽しむことができます。



【椿神社】

【ふれあいカメラア通り】

活動内容の一例

石井地区まちづくり協議会
マスコットキャラクター



いっくん



しいちゃん

◎EMによる生ごみ減量化

平成30年度からEM（有用微生物群）を活用して生ごみの減量化運動に取り組んでいます。

家庭から出る生ごみを発酵させ、堆肥化することで生ごみを削減。生成された堆肥は有機肥料として活用しています。



◎脳トレサロン

高齢者を対象に年間80回ほど脳の健康教室を開いています。

脳の健康維持や仲間づくりに取り組み、認知症の予防に努めています。



正岡地区まちづくり協議会

面積：6.52㎢
人口：2,030人
世帯数：807世帯
※R2.1.1現在

正岡地区は、県内でも古くから土地改良事業が行われたこともあり、区画整備の行き届いた農地が広がっています。

近年は、松山北条バイパス沿いに工業団地が造成され、近代的な工場も増えています。



正岡地区

地区の見どころ



はったけやま ◎八竹山

山頂からは、北条の街並みや瀬戸内海の島々までも見渡すことができる絶景スポットです。

これからも、正岡地区では八竹山を地域の宝として整備し、守り育てていきます。



いんないがわ ◎院内川の蜚

地元の「風早はたる育成会」が中心となり、院内川に蜚の幼虫を放流しています。

日頃から清掃活動を行い、蜚の郷づくりを行っています。



【八竹山からの景色】



【院内川のホタル放流】

活動内容の一例



◎桜の植樹

平成24年度から毎年、八竹山で、正岡小学校6年生を対象に卒業記念の桜植樹を行っています。

将来は桜の名所となるよう、染井吉野（ソメイヨシノ）・枝垂桜（シダレザクラ）など様々な品種を植えています。



◎米作り体験学習

正岡小学校4、5、6年生を対象とした米作り体験を行っています。

春には手で稲を植え、秋には鎌を手に稲を刈り、冬には収穫したもち米を使った餅つきを行います。



余土の風景はがき・ガイドブック

7枚150円



ガイドブック
& マップ



余土をもっと知ってもらいたい、もっと好きになってもらいたいとの思いから、余土地区まちづくり協議会が、風景入りはがきとガイドブック「余土ぶらっと見て歩き」を作成しました。

はがきは、7枚セットで販売しており、今後は風景だけでなく様々なテーマで作成されるそうです。また、ガイドブックは既に作成されている「余土ふるさとマップ」を詳しく解説したもので、余土地区の散策が何倍も楽しめるアイテムとなっています。

【問合せ先】

余土地区まちづくり協議会（余土公民館内）

電話：090-8979-4101

販売時間：平日9:00～12:30

事務局連絡会を開催しました

自主的に業務監査を行っている浅海まち協の事例を紹介。健全な運営に、セルフチェックは効果的です。



参加された事務局長の皆さんは、危機管理課からの説明を、メモを取りながら聞いていました。



1月20日（月）に、青少年センターで事務局連絡会を開催しました。

各まち協では防災マップの作成や、備蓄資材の購入、防災訓練の開催などに取り組んでおり、防災意識が高まっています。そこで、今回は、松山市危機管理課を招き、地域の防災体制について、市の備蓄資材やそれぞれの地区に分配された備蓄物資の量などをメインに教えていただきました。

地域で倉庫を設置する際や、備蓄物資を検討する際に今回の情報を参考にしていただければと思います。

第27回 まちづくりで 輝く 人

地域で活躍している人を紹介します

高浜地区まちづくり協議会

地域振興部長

沖野 治朗さん



今回の表紙を飾った「たかはまシーフェス」でも活躍されている沖野治朗さんをご紹介します。

趣味

旬の魚を味わうこと。水産市場勤務のため、新鮮な魚介類が食べられます。おかげで、メタボ（笑）

【高浜地区はどのようなところですか？】

松山市の海の表玄関である松山観光港があり、九州・広島方面を結ぶ大型フェリーや高速艇が就航しています。また、高浜港は興居島や忽那諸島を行き交うフェリーが入港する拠点としても知られています。梅津寺駅近くの丘には「坂の上の雲」の秋山好古、真之の兄弟像が立ち並び、小説「坊っちゃん」で有名なターナー島もあり、歴史文化の足跡のあるまちです。特に、興居島を背景に広がる海を見に来てください。夕日が沈む頃は、絶景でとても癒されます。

【まち協でどのような活動に取り組まれていますか？】

将来を考え、各団体と情報を共有し、災害に強く、安全安心な活気あふれるまちづくりに取り組んでいます。

【まち協で活動して良かったことを教えてください。】

発足初年度の今期、活動の柱とした西日本豪雨災害復興イベント「たかはまシーフェス」では企画経験のない中、皆で協力し合い、大変苦労しましたが、二千五百名を超える来場者の方々の笑顔をたくさん見ることができ、大盛況で感極まりました。復旧作業に駆けつけてくださったボランティアの方々、本当にありがとうございました。

【今後の目標や抱負を教えてください。】

地域の高齢化について地域包括活性化センター三津浜と高浜地区の介護施設で組織する「たかはま介護連」とで連携を取り、協議していきたいです。